「染リスクが高まる 「5つの場面」

年末年始は飲食や会食の機会が増えることに加え、 多くの人が連続した休暇を取ることが予想されます。 感染症の伝播は主にクラスターを介して拡大することから、※ダイワボウ労働組合「組合新聞」第 1052 号 クラスターの連鎖を抑えることが必須です。 特に次の「5つの場面」に注意しましょう。

健保だより

令和 2 年 12 月 14 日号

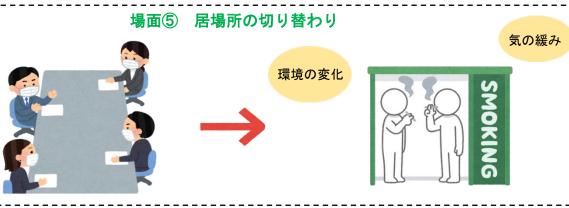
(令和2年12月10日発行) に掲載の 「健保とあなた」と同じ内容です

場面① 飲食を伴う懇親会等 注意力の 低下 回し飲み









≪ 感染リスクを下げながら会食を楽しむ工夫 ≫

- ●飲酒をするのであれば、少人数・短時間で、 なるべく普段一緒にいる人と行い、深酒・はしご酒などは控える。
- ●箸やコップは使いまわさず、一人ひとりで使用する。
- ●座の配置は斜め向かいにし、正面や真横はなるべく避ける。
- ●会話するときはなるべくマスクを着用する。
- ●換気が適切にされているなどの工夫をしている、ガイドラインを 遵守したお店を選ぶ。
- ●体調が悪い場合は、参加しない。

